蟹江町つどいの場ガイドブック

～地域のサロンを訪ねてみよう～

はじめに

いま、日本各地で地域の住民が集まる居場所（つどいの場）がどんどん作られています。この流れは、大きくは社会の高齢化を受けてのものではありますが、その対象は高齢者だけではなく、子どもたちや若者、障がいのある方や子育て中の方まで、あらゆる人、あらゆる世代に広がっています。こうしたつどいの場の整備が進められるようになったのは、全国各地で頻発する孤立死や、周りに助けを求められないことによる自殺、事件の重大化などの様々なネガティブな事柄とつながりの希薄化が、相関関係にあることが分かってきたためです。

地域のさまざまな場所にあるつどいの場では、そこに参画する多くの人たちが出会い、つながりが生まれ、「ちょっとした顔見知り」の関係が作られます。そこでは日常的な生活の情報交換が行われ、生活の中の「ちょっとした困りごと」を話す・聞く機会が生まれます。そしてその「ちょっとした困りごと」を何とかしようという流れが生まれます。つどいの場とは、つまり、自然な助け合いの関係が育まれる場所なのです。

本紙では、蟹江町の地域住民が主体となって取り組むつどいの場を紹介します。地域のつどいの場への参加を通して、みなさまの生活がより安心・安全なものになるように、本紙の情報を活用していただければ幸いです。同時に、みなさまの住まう地域が自然な助け合いにあふれる、居心地の良い地域として発展していくことを願っています。

「つどいの場」って、どんなところ？

一言で「つどいの場」といっても、そのあり方はそれぞれの場所によってまったく異なっています。例えば、高齢者を中心に体操を主なプログラムとして行う介護予防のためのつどいや、子どもを主な対象として地域の大人が伝承遊びを教えたりするようなつどい、また昨今注目を集める子ども食堂のようなつどいなど、その地域ごとのニーズ、目的に応じて、様々な形のつどいの場が作られています。

しかし、何もかも違っているわけではなく、その基礎にあるものは、どのつどいの場も共通しています。その共通するものとは、次の３つの「あい」です。

①であい

つどいの場は人と人とが出会う場所です。そこに行けば、知る人、知らない人、様々な人との出会いが待っています。

②ふれあい

つどいの場では様々な人に出会い、話をしたり、お茶やお菓子を愉しんだり、一緒にゲームや体操に励むことで交流することができます。一人で気ままに過ごすこともできますが、それだけではない所につどいの場の特色があります。

③たすけあい

つどいの場では様々な人に出会い、交流を通して、自然な助け合いの関係が育まれます。身近な所では一人では難しいつどいの場での作品づくりも、みんなで教え合って作り上げたり、悩みや困りごとを聞いてもらったり、小さな所から「互助」の関係が広がっていきます。

つどいの場とは、こうした人と人とのつながりが生まれるところ、助け合いの関係が生まれるところのことを言います。

もくじ

01 はじめに
02 「つどいの場」って、どんなところ？
03 もくじ
04 蟹江町つどいの場マップ
05 駅前団地「つどいサロン」
06 えにか工房
07 ONiGiRi こども食堂
08 オレンジカフェ「みちくさ」
09 かにまるカフェ・はるすの湯
10 カフェ哲やろうかい！
11 川西健康づくりクラブ
12 東大海用ふれあいサロン
13 藤丸親子いきいきサロン
14 舟入水辺のサロン
15 ふれ愛サロンの会
16 ふれあいサロン藤丸
17 ふれあい
18 ふれあいライブラリー北之町
19 平安サロン
20 ほほえみ
21 友愛みなみ
22 蟹江町貸しスペース

蟹江町つどいの場マップ

駅前団地「つどいサロン」

遊んで、学んで、地域のみんなが集まる

駅前団地「つどいサロン」は、平成30年４月から開催しています。団地の公園だった場所に公民館を建て、地域のみんなが集まって交流できる場所を用意しようという想いから立ち上げられました。毎週火曜日に体操教室、第２・４木曜日に茶話会が開催されています。ストレッチを中心とした体操メニューは、地域の高齢者の方々の健康づくりを支えています。茶話会ではお茶を飲みながら参加者みんなでお話ししたり、もの作りをしたり、時には日本各地から取り寄せた美味しいものを味わったりしながら、地域のみんなの笑顔とつながりを育んでいます。駅前団地「つどいサロン」は祭りやコンサートなど、文化活動の拠点にもなっています。

開催場所　駅前団地公民館（宝一丁目32番地）
開催日時　毎週火曜日 13:00 ～ 15:00
　　毎月第２・第４木曜日 13:00 ～ 15:00
内　　容　健康体操・茶話会等
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　50円

えにか工房

ちょっと寄れる場所がある幸せ

「気軽に来て、気軽に帰ることができる」「みんなで一緒に物を作ったり、食べたり、話したりして人と交流しながら気持ちよく過ごすことができる」。こうした場所のことを「まちの縁側」と呼ぶことがあります。えにか工房は、地域の人たちが気楽に自分の作った野菜を持ち寄ったり、それをその場で調理してみんなで食べたりすることができる「まちの縁側」として、地域の人たちのつどいの場所を形作っています。えにか工房を運営する江口さんは、こうした「ちょっとしたつどいの場」が町を元気に、楽しくするとの想いから、様々な場所で工作教室などを開催しています。

開催場所　城一丁目 334 番地
開催日時　不定休 9:00 ～ 17:00
　　毎週木曜日10:00～15:00　多世代交流施設「泉人」で出張手芸教室を開催中
内　　容　手芸教室・茶話会・料理教室等
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　無料

ONiGiRi こども食堂

食育を通したつながりづくり

ONiGiRi こども食堂は、非営利団体 ONiGiRi が食育・交流の場として開催する多世代参加型の食堂です。非営利団体 ONiGiRi はボランティア団体として、被災地支援を通した青少年の育成を中心に活動をしています。ONiGiRi こども食堂には子ども・保護者・ボランティア・地域の関係者など、様々な人たちが来ていますが、その中でも「子ども食堂で本当に支援していきたいのは家でお金だけもらって一人で食べているような孤食の子どもたち」と代表の加藤さんは言います。そういう子どもたちが集まって一緒に食事をしたり、一緒に宿題ができたりするような場所づくりが進められています。

開催場所　蟹江町多世代交流施設「泉人」（西之森字海山 326 番地 3）
　　しょうぶ会（須成字敵目 1580 番地 2）
開催日時　開催日不定 10:30 ～ 14:30 頃（隔月開催）
内　　容　子どもを中心とした食事の提供
　　レクリエーション、学習支援など
対 象 者　中学生を含む子ども　大人は子ども同伴のみ参加可
参 加 費　大人　500 円　子ども　200 円
連 絡 先　Email : onigirismaile804@gmail.com（非営利団体 ONiGiRi）

オレンジカフェ「みちくさ」

蟹江町における認知症カフェの先駆け

「オレンジカフェ」とは認知症カフェの別名で、認知症の方やその家族、地域の方などが集まって、おしゃべりを楽しんだり情報交換をしたりする場所のことを言います。お茶を飲みながら心配事を相談したり、アドバイスを受けたりできることから、日本中でオレンジカフェの開設が広まっています。蟹江町ではオレンジカフェ「みちくさ」が毎月１回、第１水曜日にまちなか交流センターで開催されています。「みちくさ」では栄養をきちんと摂ってもらえるように朝食を提供しています。「１人で食べるとご飯もおいしくないけれど、みんなで食べるとおいしい」。そんな声の聞こえる場所になっています。

開催場所　まちなか交流センター（学戸四丁目 67 番地）
開催日時　毎月第１水曜日 10:00 ～ 12:00
内　　容　認知症の方でも参加できるサロン
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　100 円
連 絡 先　0567-97-3581（NPO 法人介護研究会笑）

かにまるカフェ・はるすの湯

「別に何もしなくてもいい」、自分らしく過ごせる居場所

「かにまるカフェ・はるすの湯」は、地域住民同士で支え合い活動を行う「かにえまるごとサポートセンター」の登録サポーターが中心になって作っているサロンです。「来た人たちがそれぞれの過ごしたいように過ごせる場所」をモットーに、決まったプログラムをみんなで行うのではなく、おしゃべりをしたり、足湯に浸かったり、体操やゲームをしたり、思い思いに過ごせる場所になっています。また、誰もが垣根なく得意なことを教えあったりして、一人ではできないことを支え合って達成できる居場所として地域のつながり作りに貢献しています。

開催場所　はるす蟹江（西之森字長瀬下 65 番地 22）
開催日時　偶数月第２日曜日 10:00 ～ 12:00
内　　容　体操・茶話会・将棋・麻雀・足湯等
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　100 円
連 絡 先　0567-31-6346（かにえまるごとサポートセンター）

カフェ哲やろうかい！

つながりづくりと地域づくりの交わるところ

「カフェ哲やろうかい！」は、地域の男性（特に高齢・一人暮らし）の社会参加率が低いことを受けて、「男性が生活の中でどんな課題を感じているのか、どんな場所を必要としているのか」を話し合おうという取り組みの中から生まれました。「カフェ哲やろうかい！」の考え方は、これまで社会の中で活躍してきた人たちが地域の中でも自分の発言が活かされ、役割を感じられる「地域の活動を作り出す話し合いの場」を一つのサロン活動として捉えるという所に特色があります。様々な話し合いを通して、住民のつながりづくりと地域づくりを共に進める拠点になっています。

開催場所　南蟹江団地集会所（南二丁目 176 番地）

開催日時　毎月第３日曜日 10:00 ～ 12:00

内　　容　地域課題の検討、勉強会、避難訓練
　　地域イベントの検討・準備等

参 加 費　100 円

川西健康づくりクラブ

動いて、話して、健康づくり

川西健康づくりクラブは、蟹江川のほとりにある川西公民館で毎週３回開催されています。体操を指導している吉田さんは、日本レクリエーション協会公認指導者、日本体育協会指導者、愛知県健康づくりリーダーとしての資格を持っており、からだと気持ちの健康づくりのためのさまざまなプログラムを実践しています。みんなでからだを動かした後は輪になっておしゃべりタイム。お茶を飲みながら日々の出来事や地域の情報が思い思いに交換されます。継続的なからだづくりとおしゃべりを通したつながりづくりで地域の健康を支えています。

開催場所　川西公民館（蟹江本町字川西３番地）
開催日時　毎週火・木・土曜日 10:00 ～ 11:30
内　　容　健康体操・茶話会
対 象 者　60 歳以上の方
参 加 費　川西地区の方　2000 円／年
　　川西地区以外の方　3000 円／年

東大海用ふれあいサロン

地域でつくる、地域のためのつどいの場

東大海用の神明社に隣接する公民館「東大海用ふれあい会館」で開催されるサロンが「東大海用ふれあいサロン」です。東大海用ふれあいサロンでは、体操（貯筋運動）を中心に健康づくりに取り組み、茶話会で住民同士の交流を重ねています。東大海用ふれあいサロンは、地域の住民の方々のニーズを聞き、例え人数が少なくてもその目的にあったプログラムを作っていくことを大切にしています。そうした住民の方々の声からパソコン教室やフラワーアレンジメント、将棋教室といったプログラムが作られてきました。このように世代を問わず地域の方々のニーズに基づいた集いの場所をつくり続けています。

開催場所　東大海用ふれあい会館（蟹江新田字道西 90 番地 1）
開催日時　原則毎週金曜日10:00～12:00 ／第2・4木曜日14:00～16:00 パソコン教室
　　第2日曜日 10:00～12:00 健康体操／第1・3土曜日10:00～12:00 将棋教室
内　　容　体操・茶話会・各種講座
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　50 円

藤丸親子いきいきサロン

多世代がつながる居場所

「藤丸親子いきいきサロン」は、子どもを中心にその保護者、地域の高齢者までがひとところにつどう、多世代交流の居場所です。子どもは小学生を中心に幅広い年代が参加しており、年長者がリーダーシップを取って小さな子たちをまとめている場面も見られます。藤丸親子いきいきサロンでは、様々な遊びやゲームを行いますが、そのプログラムは大人が考えるのではなく、子どもたちと一緒に考え、形にしていきます。大人の見守りがある中で、年齢の異なる子どもたちが同じ時間、空間を共有し、遊びや学びなどの様々な体験を通してこころとからだの成長を醸成する居場所になっています。

開催場所　藤丸公民館（須成字藤丸 1988 番地 22）
開催日時　毎月第２・第４日曜日 10:00 ～ 12:00
内　　容　歌唱・紙工作・バルーン遊びなど
対 象 者　３～ 12 歳の子ども、保護者、その他子どもが好きな大人の方
参 加 費　100 円
連 絡 先　0567-55-8035

舟入水辺のサロン

蟹江川の景観とサロンの温かさに癒される

舟入で陶器・生活雑貨を販売する商店「タケカワ」の一角に、舟入水辺のサロンはあります。お店の中にサロンを作ろうと考えたきっかけは、「お店に近所の人が来ては色々な話をしていく。そして帰り際に『今日は久々に人とお話ができた』と言って帰っていく。人と気軽におしゃべりできる場所を求めている人がいるなら、ここに作れないかと考えた」と店主の竹川さんは言います。お店と隣接している強みとして、町内では唯一常時開いている居場所になっています。定期的なイベントとしては、毎週火曜日の体操教室や毎月１回の食事会・誕生日会など地域の人たちの健康づくり、交流の場として開かれています。

開催場所　舟入四丁目 128 番地（タケカワ）
開催日時　年中無休
内　　容　茶話会・体操・地域の困りごと相談
　　毎月第４火曜日は食事会を開催
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　100 円　食事会の際は 500 円

ふれ愛サロンの会

笑顔あふれるまちのつどいの場

近鉄蟹江駅前通発展会に、いつも笑い声が響く「ふれ愛サロンの会」があります。サロンの中は手作りの飾りで溢れ、季節ごとに装飾の入れ替えが行われます。地域の人たちがふらっと立ち寄り、お茶を飲みながら話をして帰っていく。そんなちょっとしたカフェのような場所として、地域に溶け込んでいます。「ここに来ると若返る」「普段一人でさみしいから、こうやって近所で人の集まる所があって本当に良かった」。参加者からはこんな声が聞こえてきます。ふれ愛サロンの会では季節ごとにイベントを開催しており、代表の髙阪さんが愉快なプログラムを考えて提供し、地域の人たちの笑顔を作っています。

開催場所　近鉄蟹江駅前通発展会（城四丁目 403 番地）

開催日時　毎週火・金曜日 10:00 ～ 15:00

内　　容　健康体操・茶話会・季節の行事・カラオケ

対 象 者　どなたでも参加可能

参 加 費　100 円

ふれあいサロン藤丸

地域の「きょうよう」と「きょういく」の場として

「今日、用がある」「今日、行くところがある」。この「きょうよう」と「きょういく」が毎日を健康に生きるための秘訣だと言われます。そんな「きょうよう」と「きょういく」を作っているのがふれあいサロン藤丸です。ふれあいサロン藤丸では、ハーモニカ・大正琴の演奏会や介護予防体操・健康チェック、勉強会、季節のイベントなど、さまざまな行事を地域の住民に向けて開催することで、閉じ籠もりを予防し、元気に暮らしていくための場所を提供しています。平成30年度にはモーニングサービスも試験的に行い、地域の人たちが外に出やすい環境づくりを進めています。

開催場所　藤丸公民館（須成字藤丸1988番地22）
開催日時　毎月第1・第3水曜日 9:30 ～ 11:30
内　　容　茶話会・健康講座・体操・季節の行事・大正琴やオカリナの演奏会・歌など
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　100円
　　モーニングサービス、クリスマス会の際は200円

ふれあい

地域で支え合うつどいの場

「ふれあい」は20年程も続く地域のつどいの場の草分け的な居場所。その取り組みは地域の住民が閉じ籠ったり、孤立してしまわないように、住民間の交流の機会を提供し続けてきました。「ふれあい」には男性も多く参加しており、麻雀を楽しんでいます。他方、女性は歌をうたったり、折り紙などを作ったりして楽しんでいます。難しい作品を作る時は、お手本を参考に自然と参加者同士で教え合って、みんなで作品づくりを楽しんでいます。時代とともに地域のつながりが薄くなっていく中で、地域の住民がネットワークから抜け落ちてしまわないように、地域のつながりづくりを支えています。

開催場所　富吉コミュニティ会館（富吉一丁目316番地）

開催日時　毎月第4金曜日 13:30 ～ 16:00 頃

内　　容　唱歌・カラオケ・麻雀・茶話会

対 象 者　どなたでも参加可能

参 加 費　100円

ふれあいライブラリー北之町

多様な文化に触れる場所

ふれあいライブラリー北之町は、会場となっている公民館の２階に児童向けの書籍を中心としたミニ図書館を備え、囲碁や将棋も楽しめる小さなライブラリーを展開しています。また１階では週替わりで様々な映画を上映しており、往年の名作や子ども向けのアニメ映画まで多くのラインナップを楽しむことができます。

ふれあいライブラリー北之町ではこの他にも様々な文化的事業に触れることができます。例えばバイオリンコンサートを開催して地域で気楽に音楽を聴く機会を提供したり、落語の寄席を開いて笑いを届けたりしています。ふれあいライブラリー北之町は地域の文化づくりの拠点になっています。

開催場所　北之町公民館（城一丁目 366 番地）
開催日時　毎週土曜日 13:00 ～ 15:30
内　　容　映画鑑賞・ミニ図書館・囲碁・将棋・手相占いなど
対 象 者　60 歳以上の方、小学生以上の子ども
参 加 費　100 円
連 絡 先　0567-95-3410（北之町公民館）

平安サロン

喫茶店の場所を活かしたカフェ風サロン

平安公園西にある旧喫茶ナスカの場所を利用して、平安サロンは開かれています。会場前には手作りの看板が立てられ、中に入ればこぢんまりとした喫茶スペースがアットホームな雰囲気をつくっています。平安サロンでは、定番メニューとしてストレッチ体操と茶話会を行っています。時にはかるたなどのゲームも取り入れ、交流を促しています。また、知らない人でも名前を呼びやすいように、受付時に名札を付けて呼びあえるようにします。平安サロンでは、地域の住民の方々が楽しく、そして無理なく交流できるように、こうしたさまざまな工夫が取り入れられています。

開催場所　旧喫茶ナスカ（平安一丁目 56 番地）

開催日時　毎月第 1 土曜日 10:00 ～ 12:00

内　　容　体操、茶話会など

対 象 者　どなたでも参加可能

参 加 費　100 円

ほほえみ

スタッフも、参加者も、みんな仲間

「ほほえみ」は、NPO 法人介護研究会笑が運営するサロンです。介護に関わる方々を中心にしていますが、どなたでも参加できる開かれたサロンになっています。毎月お菓子やもの作りをしたり、気候の良い季節には外に出かけたりして交流を深めています。ほほえみの特徴はスタッフや参加者といった役割が特にないということです。そこにいるみんなで聞いたり、教えたり、作ったりします。

みんなで作る特製カレーライスも、食べた後はみんなでお片付け。そこにいるみんなに役割のある場所として、また、みんなでつくる場所として、ほほえみは支え合いからできています。

開催場所　NPO 法人介護研究会笑（宝三丁目 359 番地）
開催日時　毎月第３水曜日 10:00 ～ 14:30
内　　容　介護に関わる方を中心とした、どなたでも参加可能なサロン
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　300 円
連 絡 先　0567-97-3581（NPO 法人介護研究会笑）

友愛みなみ

つながりづくりは見守りづくり

鍋蓋新田の南蟹江団地の中に、小さな集会所があります。そこで毎月、30人前後の住民の集まるサロン「友愛みなみ」が開かれています。友愛みなみは、ひとり暮らし高齢者の増加、ひきこもりリスクの高まりなど、地域でのつながりが薄れていく危機感から始められました。サロンではものづくりや健康教室、演歌コンサートなど様々なプログラムが開催されます。こうしたサロンでの交流を通して、住民間で少しずつお互いを気にかけあう環境が醸成されています。友愛みなみ代表の永井さんは「サロンに出てくると地域の見方、気持ちが変わる」と言い、住民の自主性に基づく地域の活性化に貢献しています。

開催場所　南蟹江団地集会所（南二丁目176番地）
開催日時　毎月第1水曜日 10:00 ～ 12:00
内　　容　折り紙教室・健康講座
　　演歌コンサート、芋煮会など
対 象 者　どなたでも参加可能
参 加 費　100円

蟹江町には以下の施設のようにイベントや教室、つどいの場の開催が可能な貸室・貸スペースを提供している施設があります。目的に応じてご相談ください。

街の駅

住　　所　本町九丁目 160 番地
定 休 日　月・木曜日
時　　間　10:00 ～ 17:00
連 絡 先　0567-95-1809(蟹江町商工会)

蟹江町多世代交流施設　泉人

住　　所　西之森字海山 326 番地 3
定 休 日　月曜日（月曜日が祝日の場合は直近の平日）
時　　間　10:00 ～ 18:00
連 絡 先　0567-95-0026

蟹江町観光交流センター　祭人

住　　所　須成字川西上 371 番地
定 休 日　月曜日
時　　間　9:00 ～ 17:00
連 絡 先　0567-58-3310

蟹江町まちなか交流センター みちくさの駅楽人

住　　所　学戸四丁目 67 番地
定 休 日　月曜日
時　　間　10:00 ～ 17:00
連 絡 先　0567-55-9000

蟹江中央公民館

住　　所　学戸三丁目 3 番地
定 休 日　月曜日・年末年始
時　　間　9:00 ～ 21:30
連 絡 先　0567-96-1135

蟹江中央公民館分館

住　　所　城一丁目 214 番地
定 休 日　月曜日・年末年始
時　　間　9:00 ～ 21:30
連 絡 先　0567-96-0170

希望の丘広場

住　　所　新千秋字後西 50 番地
定 休 日　月曜日（月曜日が祝日の場合はその直後の祝日でない日）・年末年始
時　　間　9:00 ～ 21:30
連 絡 先　0567-94-3800

しょうぶ会貸スペース（しょうぶ会）

住　　所　須成字敵目 1580 番地 2
定 休 日　日曜日
時　　間　要相談
連 絡 先　0567-96-0959

舟入横丁

住　　所　宝二丁目 574 番地
定 休 日　月・水・金・日曜日
時　　間　10:00 ～ 15:00
連 絡 先　0567-95-1809(蟹江町商工会)

社会福祉法人
蟹江町社会福祉協議会
TEL:0567-96-2940